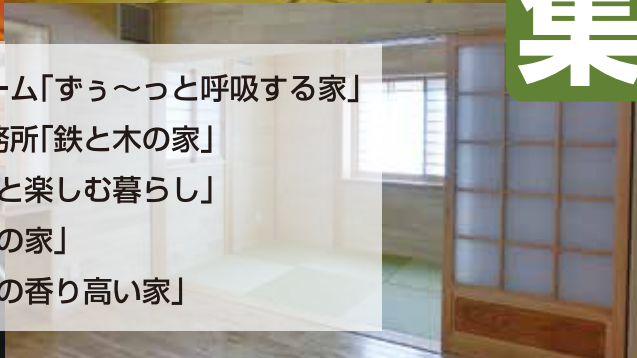


2017年度
第10回

あおもり産木造住宅 コンテスト 作品集



最優秀作品 (有)キーポイントホーム「ずう〜っと呼吸する家」

優秀作品 (株)稲見建築設計事務所「鉄と木の家」

企業組合県木住「家と楽しむ暮らし」

特別賞 (有)岩木建設「ふる里の家」

木づかい賞 山崎建工「青森ヒバの香り高い家」

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会

最優秀賞

キーポイントホームが受賞

審査員特別賞「木づかい賞」は山崎建工

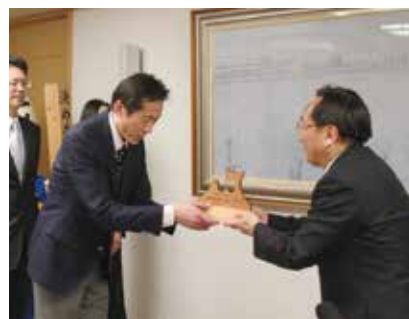
第10回あおもり産木造住宅コンテストの表彰式が平成30年2月5日、県庁で開かれた。応募作品「ずう〜と呼吸する家」で県知事賞および最優秀賞に輝いた(株)キーポイントホーム(弘前市)の阿保勝之代表取締役に対し、三村申吾知事が記念品の県

産スギの桶を贈呈した。また、最優秀賞の表彰状を、同社で建てた施主の藤田様に対して、コンテストを主催したあおもり産木造住宅コンテスト実行委員会の駒井修一会長が手渡した。

優秀賞は(株)稲見建築設計事務所(青森市)と企業組合県木住(青森市)が受賞。また、毎年青森産業会館で開かれる大農林水産祭のブースに掲示したコンテスト応募作品「パネルのうち、住んでみたい家」として来場者に投票してもらった特別賞は(株)岩木建設(十和田市)、一方、今年度は審査員特別賞として審査基準に照らして木材を積極的に活用した「木づかい賞」という名称で山崎建工(階上町)がそれぞれ選ばれ、駒井会長が表彰状を手渡した。

コンテストの対象となる住宅は、青森県産材認証推進協議会が認証する県産材を概ね0.1㎡/㎡以上使用した新築の一戸建てで、募集に対し14作品の応募があった。審査に当たった県建築士会会長の川島芳正審査委員長が、「審査委員による応募作品の書類審査を行い、上位3作品について外観および内観の現地審査をし、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選定した。また特別賞1作品、木づかい賞1作品が選ばれた」と審査経過を報告した。

三村知事はあいさつで、「第10回あおもり産木造住宅コンテストで最優秀賞を受賞されました有限会社キーポイントホーム様をはじめ、各



三村知事から県知事賞の記念品の県産スギの桶を受け取る阿保代表取締役(左)

賞を受賞されました皆様、大変おめでとうございます。受賞作品のパネルを拝見いたしました。すが、いずれも県産材を上手く活用し、木の家の心地よさを十分に感じられる家づくりをされていることに、心から敬意を表します。また、実行委員会の駒井会長、川島審査委員長におかれましては、コンテストの実施に御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。今年で10回目を数える本コンテストへの応募数は、昨年比べて増えていると聞いており、まさに今、本格的な伐採時期を迎える本県の森林から県産木材を住宅に利用する気運が、より一層高まることを期待しています。今後も『決め手は、青森県産材』をキャッチフレーズに、県産材の利用拡大に努めて参りますので、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。お願い申し上げます」と述べた。

最優秀賞に輝いた(株)キーポイントホームの阿保勝之代表取締役は、「当社では弘前に『あおもり産・木の家』と命名した常設展示場を建てて県産材による家づくりを展開してお

ります。今回の最優秀賞を励みにさらに青森の木を使った住宅建築を進めていきます」と抱負を語った。また施主の藤田様は「スギやカラマツなどの木肌が年々きれいな色に変わっていくのも無垢材の魅力で、子や孫の代になっても、県産材の家に住みたいと思うような快適な家です」と述べた。

優秀賞の(株)稲見建築設計事務所の稲見公介代表取締役は「県産材を使うほか、ゼロエネルギーで環境にも優しい住宅を実現した家が評価されました。今後も、県の林政課、環境政策課、建築住宅課とスクラムを組み、全国にも通用するハイレベルな家づくりに取り組んでいきます」。県木住の佐藤時彦代表は「スギを主体とした県産材の家づくりを開始して20年になります。これからも健康にも良い無垢材を多用した路線で邁進します」と述べた。また特別賞の(株)岩木建設の岩木勝志代表取締役は、「古くなった家の欄間や柱などを再利用できるのが木造建築の良さです。新築にリフォームに県産材を前面に打ち出した住宅を増やしていきたい」。木づかい賞の山崎建工の工藤貴子氏は、「ヒバやスギ、クリなど、柔らかく温かな県産の無垢材にこだわった家づくりに努めていきます」と意欲を示した。

最後に駒井会長が、「あおもり産木造住宅コンテストを始めて10年目の節目を迎えました。県内の住宅建築もまだまだ外材が多く使われている現状にありますが、県民の皆様にとつてこのコンテストが県産材住宅に関心を抱く契機になるような内容で今後も展開して参りたい」と締め括った。



表彰状を手に(前列左から)工藤氏、佐藤代表、阿保代表取締役(記念品の桶)、(後列中央)施主の藤田様(最優秀賞表彰状)、(三村知事の右から)稲見代表取締役、岩木代表取締役

「ずう／＼と呼吸する家」

岩木山の西部、白神の森へとつづく緑豊かな土地に建てられた住まい。

冬の豪雪にも耐えられる屋根形状は、スノーストッパ^①の切妻三角屋根。大きな木窓からは、新鮮な空気と太陽の光を家中に取り入れ、夜には天窓から満天の星を眺めてゆったりと過ごすことが夢だった。

玄関を入ると天井が高く伸びやかな空間に、床・腰壁・天井に柵目が美しい杉がよく馴染んでいる。リビングにも杉が多用され、大梁・火打ち梁には唐松をふんだんに使い、木の強靱な力強さも兼ね備えている。すべてが、「あおもりの恵み」である。

室内には、すべてに平内産ホタテ貝殻を使った漆喰塗り壁を施し、上質な空気環境が保たれている。

家に帰ると「自然に深呼吸したくなる毎日」。

(関連56ページ)



梁を現わしにした開放感あふれる寝室



2階吹き抜け部分からリビングを見下ろす



木のさわやかな香りが出迎えてくれる玄関ホール

講評

この作品は、印象的な大屋根の吹上天井による内部のゆったり感と自然環境を考慮した計画により、積極的な木づかいと生活の快適さを表現させた住宅です。融雪水の還元システムや植栽を含む外構は住宅と一体的に計画され、和風の落ち着いた外観は農村地域の景観に調和しています。土台はヒバ、柱や天井、壁にはスギ、梁にはカラマツと積極的に県産材を使用し、木材

の色合いの違いがデザインにも変化を生み出すとともに、ホタテ貝殻入りの漆喰の効果と合わせ、暖か住宅となっています。採光や通風にもこだわり、内部を渡る西風によりヒバの小部屋からは癒やしの香りが広がります。丁寧な木材の細工により健康で快適な現代生活を実現した県産材住宅として評価され、最優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



- 建築場所／弘前市
- 県産材使用量／23.75㎡
- 県産材使用率／71.96%

- 設計・施工者(応募者)／有限会社キーポイントホーム
- 住所／弘前市泉野3丁目11-11
- TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706

- 木材調達先／株式会社石郷岡
- TEL.0172-35-2100

鉄と木の家

外壁の一部には——①青森県産杉に一度塗ると半永久的に木部を保護する塗料を塗布②コールテン鋼という錆びて鉄を長持ちさせる外壁材③メインはガルバリウム——の組み合わせで外部メンテナンスを極力減らした。また軒天には断熱・遮熱塗料を塗り、断熱材を入れてもどうしても温度差が出る。外気に接する床の温度差もなくした。

土台と仕上げ材をヒバ、梁と柱を杉として県産材を使用し、構造体を表しにして床と天井を杉板の一発仕上げとし、木部をたくさん見せつつ、コスト削減を意識し、柿波で塗装をして経年変化を楽しめるようにした。

鉄と木という素材感が対比される材料を外壁以外に内装にもとりいれ構造金物が見えるようにし、鍛鉄の技術を使った鉄骨階段と木製の踏み板の組み合わせを試みたほか、照明にはブナコと対比させて銅版を使った照明を採用、どこにいても鉄と木の対比を楽しめるようにした。

玄関土間、リビング、大開口サッシをあげると、外部デッキが一体化する空間を作り、友人や近隣の方々との交流がはかれるサードプレイスの空間を演出。趣味の音楽や自転車、BBOを楽しめるようにした。

長期優良住宅の性能をクリアし、かつ断熱性能は2030年基準を超え、太陽光パネルを7kw以上のせることで、光熱費0円のZEHを超える創エネ住宅になり、青森県産材を採用しても、ハウスメーカーを超える性能を有する住宅となり、新しい県産材住宅のスタンダードになるよう心がけた。

(関連12ページ)



講評

この作品は、県産材の
 地産地消とZEH性能
 に取り組んだ住宅です。
 外壁の一部に県産スギを利用
 し、異素材の鉄と調和の取れた
 デザイン性の高い外観となっ
 ています。
 内部の床と天井はスギ板の一
 発仕上げとし、県産材を見せな
 がらコスト削減に配慮する工夫

下に収納スペースを設けたモダンな小上がり



リビングとひと続きになったデザイン性の高いキッチン

に挑戦しています。
 広い土間や趣味のディスプレイ
 など、施主様の生活が楽しく
 なる設計としながら、太陽光発
 電の設置や熱効率にこだわり、
 環境にも貢献しています。
 高い住宅性能とデザイン性を
 実現した県産材住宅として評価
 され、優秀賞に選ばれました。
 (川島委員長)

ネコちゃんも無垢の板が心地よさそう



- 建築場所／青森市
- 県産材使用量／23.39㎡
- 県産材使用率／73.36%

- 設計者(応募者)／株式会社稲見建築設計事務所
 住所／青森市佃一丁目5-7
 TEL.017-742-2636 FAX.017-742-2637
- 施工者／オオデラ工務店
 住所／黒石市大字浅瀬石字竜ノ口150-8
 TEL.0172-53-6266
- 木材調達先／福土木材株式会社
 TEL.017-741-6438

家と楽しむ暮らし

南面の道路を挟んですぐ線路が走っている開放感ある立地。玄関ポーチに伸びる縦格子と、家と同じ色で塗装した新棚が印象的な外観です。

広い間口を活かしてガレージと作業ポーチを設けました。騒音となる電車も車の音も新割り作業や趣味のバイク整備には好都合。作業スペースであり、子どもたちの遊び場であり、他にも幅広く活用できます。

玄関を入ると薪ストーブのある広い土間でお迎え。リビングと一体になり、1階全体を見渡せるのでとても広く感じます。

構造材、床、建具は全て青森県産材。サラリとした足触りがとても気持ちよく、子どもたちは床に寝そべって、本を読んだり、遊んだりとスキ床といつでも「すりすり」ロフト。

ご主人は作業場を兼ねたバイク保管のガレージとポーチ。奥様は洗濯作業がはかどるサンルーム。子どもたちは子供部屋と共有ロフト——と家族みんなが楽しめる工夫を凝らし、コンパクトでも開放感のある、すっきりした生活を目指しました。

(関連84ページ)





リビングを支えるスギの大黒柱

講評

この作品は、木材をふんだんに使い、木のぬくもりを家全体で感じられる住宅です。

外観は、手作りの薪小屋と住宅に部分的に使用した木部の調和が取れており、一体感があります。

玄関を入ってすぐの土間にある薪ストーブは、県産材をふんだんに使った内観や木製建具の柔らかさと合わせ、木を家全体で使うイメージを与えています。

2階のロフトは子どもたちの遊び場となっており、家族で木の家の暮らしを五感で楽しむ様子が浮かびます。

バランスの良い木の使い方と薪ストーブの暖かさが伝わる家づくりが評価され、優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



室内が見渡せる対面式のキッチン



遊び心ある子供部屋のロフト



- 建築場所／青森市
- 県産材使用量／27.91㎡
- 県産材使用率／89.45%

- 設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
- 住所／青森市松原1丁目16-25
- 青森県森林組合会館2F・3F
- TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777
- 木材調達先／青森県森林組合連合会
- TEL.017-723-2657

ふる里の家



建て替え前の床柱や欄間を再利用した和室

講評 この作品は、平屋でどんな世代でも快適に生活できそう、昔ながらの純和風の雰囲気懐かしい、スギ、ナラ、クリなど様々な木を使い木のぬくもりを感じる、大黒柱が良い、ゆったり感がすてきーなど、落ち着いた木の空間が大変好評で、一般投票の結果、住んでみたいという声が最も多く、特別賞に選ばれました。
(川島委員長)



スギの杢目が美しい下駄箱



木肌が清潔感を醸し出す浴室まわり



- 建築場所／十和田市
- 県産材使用量／31.64㎡
- 県産材使用率／79.1%

- 施工者(応募者)／有限会社岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
- 設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013
- 木材調達先／上北森林組合(他)
TEL.0176-69-1200

新和風のな家が、人里離れた場所に静かにたたずむ。
外観は瓦屋根を2段に造り、軒の深さ長さも格別で、下屋の軒先までの出幅が全体で1間半あります。南東にL字型で合計12間、22メートル近くも連なり、部屋に換算すれば28畳の広さになります。下屋の桁は8寸のスギを6寸角のクリで支えており、頑丈で安心感をあたえます。
夏は室内へ直射日光が射し込まないので涼しく、冬は逆に陽射しが入るので暖かく、軒が深いので建物の外壁も傷みにくく雪国の気候風土に適した家です。
構造材はヒバを土台に使用し、スギを柱・桁・モヤ・タルキに、大黒柱程の9寸角のケヤキを7本、床柱に槐えんじゅとイチイを使い、柱や梁などの太い木々を、大工職人の技でガッシリと組まれ精密に造られています。
内装材は、ほとんどが塗り壁仕上げです。上がり框はナラの無垢。天井・廻り縁・幅木・窓枠・建具材はスギ。ヒバを洗面所とトイレに、クリを敷居に使っています。床の間の違い棚は造作です。以前に住んでいた家の欄間を、新住居に備えつけ再生しました。長年故郷を想いリターンして帰ってきて、お施主様の新しい生活の拠点となりました。
(関連16ページ)

青森ヒバの 香り高い家



天井と壁に青森ヒバの羽目板、床に県産ナラの無垢材を使用したリビング

講評
 この作品は、応募作品の中で
 も特に木材使用量が多く、住宅
 の延べ床面積当たりの木材使用
 量についても非常に多いことが評価さ
 れ、木づかい賞（審査員特別賞）に選ば
 れました。

（川島委員長）



室内は段差のない安全なバリアフリー



柱には4寸角の県産スギを使用



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／28.7㎡
- 県産材使用率／52.46%

- 施工者（応募者）／山崎建工
 住所／三戸郡階上町蒼前西6丁目9-2205
 TEL.0178-88-2563 FAX.0178-88-4260
- 設計者／板垣建築設計
 住所／八戸市日計2丁目5-30
 TEL.0178-20-6541
- 木材調達先／有限会社マルキチ製材工場
 TEL.0178-82-2015

この住宅は、お施主様の「木を感じる家になりたい」というご要望から設計が始まり、何度も打ち合わせを重ねて完成した住宅となっております。

特筆すべきは——①天井や壁に青森ヒバの羽目板を用い、また②床材には県産ナラの無垢材を使用したほか、③土台には4寸のクリ、④柱には4寸の県産スギを用い、⑤据付け棚等も全て県産材で作製する——など、徹底した県産材住宅にこだわりました。

また、バリアフリーにも配慮して、なるべく段差の無い住宅としています。

現在人気の平屋建て住宅で、県産材をふんだんに使用しても坪単価50万円に抑えるなど、徹底したコスト削減も意識し、お施主様に大変喜んでいただける住宅となりました。

作品

災害から立ち上がる 地域に根ざした復興住宅



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／33.26㎡
- 県産材使用率／100%
- 設計者(応募者)／一級建築士事務所アルゴ建築計画室
住所／八戸市石堂二丁目1-29
TEL.0178-20-8077 FAX.0178-20-4886
- 施工者／有限会社松原建築
住所／八戸市新井田字中町36-3
TEL.FAX 0178-25-5923

近代的なガルバリウム鋼板の外見からは想像もつかないほど、内部には県産材をたくさん使用しています。構造材は土台に「県木のヒバ」、柱には青森スギ、迫力のあるあらわしの梁は南部産のアカマツを使っているほか、樫の30cm角の大黒柱を居間の中心に立てています。

玄関に入ると木材の心地よい香りが、居間に入ると開放的な吹き抜けが迎えてくれます。床にはアカマツのフローリングを採用しているため、素足で歩くと心地よい肌触りとほのかな温かみを感じることが出来ます。床材にアカマツ、腰壁と天井に杉板を使用しているため、梅雨の時期には調湿機能が働き、ジメジメした空気を緩和してくれます。

居室はすべて南に向け太陽エネルギーを最大限取得できるように配置を考慮しています。暖房は薪ストーブで全館暖房できますが、朝の時間がない時のために熱

源が都市ガスの全館床暖房も設置してC O2削減に配慮しているほか、建物は高断熱・高気密住宅として低炭素住宅の認定も取得しています。

作品

木格子の家



- 建築場所／青森市
- 県産材使用量／21.49㎡
- 県産材使用率／81.89%
- 設計者(応募者)／株式会社見建築設計事務所
住所／青森市佃一丁目5-7
TEL.017-742-2636 FAX.017-742-2637
- 施工者／オオデラ工務店
住所／黒石市大字浅瀬石字竜ノ口150-8
TEL.0172-53-6266

外壁の一部や軒天には、青森県産杉にウッドロングエコという、一度塗ると半永久的に木部を保護する塗料を塗布、メインはガルバリウムの組み合わせで外部メンテナンスを極力減らす工夫をした。土台と仕上げ材をヒバ、梁と柱を杉として県産材を使用し、構造体を表しにして床と天井を杉板の一発仕上げとし、木部をたくさん見せつつ、コスト削減を意識した。

建物は低炭素住宅の性能を持ち、トリプルガラス採用、断熱は外張り断熱とすることで、屋根断熱になったので、勾配屋根を利用し空間を広く工夫を施し、階高を下げて近隣の風景に調和させた。薪ストーブ1台で全館暖房、エアコン1台で全館冷房とすることが出来、空気を建物

全体にまわすために、壁の代わりに木格子を使い、プライバシーを守りながら快適な空間になる工夫をした。

作品

四季と暮らす家



- 建築場所／七戸町
- 県産材使用量／28.78㎡
- 県産材使用率／79.94%
- 施工者(応募者)／有限会社岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
- 設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013

建築地は降雪量の多い七戸町で、豪雪に配慮した家造りです。

玄関の扉を開けて中に入ると、木々の香りの良さと彩りが美しく、心をリラックスさせてくれます。素足で歩くと、スギの温もりが伝わり夏は涼しく冬は温かみを感じ、梅雨時は木が湿度を吸収してくれるのでジメジメ感は少なく快適です。

構造材は土台に青森の象徴のヒバ。柱はスギを使用し、8寸角の通し柱が8mの長さで2本立っています。梁はスギ、カツラを使用しています。

内装材はスギを床・腰壁・手すり・天井・建具に使い、青森ヒバは水廻りに、クワリは階段の側板・敷居にと、木々の特性を活かし適材適所に使用しています。外部は豪雪に対応した家造りにし、東

面の下屋はアール形状で、車から降りるとすぐに玄関に入れます。南面の下屋は冬の雪と夏の暑さの対応をしています。スギの8寸角の桁をクリの6寸角で力強く支えています。北面は軒を長く出し方杖で支えています。

作品 楽しい木の家



■建築場所／八戸市
■県産材使用量／22.6㎡
■県産材使用率／68.5%
■施工者(応募者)／有限会社岩木建設
住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1
TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259
■設計者／設計工房プランズ
住所／上北郡七戸町字七戸271-4
TEL.0176-62-4013

建築地は、太平洋からの冷たい風が吹く八戸市の白銀にあります。外部の西南面の下屋は、スギの8寸角の桁をクリの6寸角で支えて頑丈に造り、冬の寒さと夏の暑さと雨に対応した家造りをしています。

広い玄関の上がり框は頑丈なクリ、床はサクラ、靴収納は優美なスギ。室内へのスギの格子模様引戸を開けると、開放的なリビングから木々の香りが漂い、彩りが美しいです。素足からはスギの温もりが伝わり、夏は涼しく冬は暖かいです。

構造材は土台に青森の象徴のヒバの4寸角。柱はスギの4寸角を使用し、8寸角のスギの通し柱が8mの長さで2本立って

います。梁・桁・モヤ・タルキもスギを使用しています。

内装材は木と塗り壁とし、洗面室・トイレ内壁には青森ヒバを、階段の側板にクリを使用。アクセントに柄物のクロスを貼り、おしゃやれで楽しい木の家となりました。

作品 こころ踊る三角屋根



■建築場所／つがる市
■県産材使用量／27.46㎡
■県産材使用率／82.38%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25
青森県森林組合会館 2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

幼いころに描いた絵のような三角屋根の家。スギを使用したポーチがポイントです。32坪とコンパクトながら室内は収納が充実。LDKにある2つの吹抜け空間がとても気持ちよく、薪ストーブ1台で家全体を暖めます。

土台はヒバ、柱はスギ、梁はアカマツと全て青森県産材。また内壁には陸奥湾で水揚げされたホタテの貝殻を利用したしつこい塗りとし、木材以外にも地元のものを取り入れました。キッチン脇から屋根まで伸びるスギの丸太は、お子様がまだまだ奥様のお腹にいる頃、ご主人が自ら伐り出した大黒柱。ご主人と共にこの家

と家族を支えます。

今日のご飯は何かな♪ 2階から見下ろす子どもキラキラした目。お母さんが何を作るのか見ているだけでも楽しい。そんなワクワク感を大切にした木の家です。

作品 しつとりと落ちつくヒバの家



■建築場所／青森市
■県産材使用量／39.87㎡
■県産材使用率／94.92%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25
青森県森林組合会館 2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

川の畔に佇む落ち着いた木の家。

外壁・内壁・構造材と建物の95%に青森ヒバを使用しました。内壁には調湿性能のあるしつこい塗り。自然と家が呼吸できる素材です。

書庫で気ままに選んだ本を持って、2階のベランダやリビングで読書。

外からの視線が全く気にならないので、春から秋は川の流れをBGMに、冬は内障子の落ち着いた雰囲気と、薪ストーブの炎を眺めながら至福のひととき。

川を挟んだ神社の木々が、気持ちよさそうに、風になびいているのが見え、川の流れのような、ゆつたりとした時を過ごすことができます。

ご先祖様から引き継いだ、ふすまの引手と和箆笥をきれいに手直しし、これから共に生活していきます。

作品 食とつながる暮らし



■建築場所／弘前市
■県産材使用量／25.06㎡
■県産材使用率／79.17%
■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住
住所／青森市松原1丁目16-25
青森県森林組合会館 2F・3F
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

買い物エリアへ車で5分ほど隣に神社があり、のどかな雰囲気がある立地。建物の中から望む岩木山が決め手となり購入を決めました。

スギ板の下見板張りに、明るい外壁が印象的な外観。南面の小屋裏は夏場のリビングの日よけ。心地いい風の通り道として、他の季節は梅干しづくりや大根干し、干し柿などたくさん活躍する場所です。

室内は柱が見える真壁仕上げ。柱・土台・梁の構造体に使ったスギ・ヒバ・アカマツは青森県産材100%。玄関ホールにはクロークを設け、家族の靴やコートなどをまとめておくスペースとしました。

リビングの一段下がったキッチンは、奥様主催の料理教室の場も兼ねています。業務用のキッチンを備え、カウンター越しに調理する手元を見ることができま

2階はプライベートスペース。屋根裏を閉じずに見せ、コンパクトながらも開放感のある空間となりました。

作品 くつろぎの木の家



■建築場所／八戸市
■県産材使用量／22.4㎡
■県産材使用率／87.15%
■応募者／宮澤勝さん
■施工者／株式会社大山建工
住所／三戸郡五戸町大字切谷内字淋代14-1
TEL.0178-68-3353 FAX.0178-68-2454
■設計者／株式会社大山建工一級建築士事務所
住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1
TEL.0178-21-3055

街中から小高い山を登った上に、その家があります。庭には薪、屋根には煙突、玄関にはスギの板。木とともに暮らす家です。

ドアを開けると木の良い香り。土台はヒバ、柱と天井にスギ、梁と床にはアカマツと、青森県らしい木を適材適所に使っています。

リビングの正面には薪ストーブ。炎を見ながらソファに座ってコーヒードで一息。床のアカマツは明るく上品な黄色と美しい杢目で気分も明るくなります。手に柔らかなスギの障子を開けると和室。掘りごたつも良いけれど、雑木林が見える緑側でお抹茶なんて良いですね。お手洗いは、ペーパーホルダーのヒバにも癒されま

す。食後は、紅茶をお供に2階ホールのカ

ウンターで読書。床は濃いピンク色のカラマツ。子どもには25種類の木でできた積み木をどうぞ。床の傷も木の家らしい思い出のアルバムですね。

うとうとしたら洋室へ。スギの床はさらさらと足触りが良く、本当に温かい！ ついついゴロン。目が覚めたら夕焼けを見ながらハーブティーでリフレッシュ。

作品 無垢を愉しむ笑顔あふれる家



■建築場所／八戸市
■県産材使用量／29.1㎡
■県産材使用率／90.65%
■施工者(応募者)／山崎建工
住所／三戸郡陸上町蒼前西6丁目9-2205
TEL.0178-88-2563 FAX.0178-88-4260
■設計者／板垣建築設計
住所／八戸市日計2丁目5-30
TEL.0178-20-6541

この住宅は、お施主様の、「リビングは木のぬくもりを感じられる空間に」という御要望から始まりました。

この御要望にこたえるため、床はアカマツの無垢材、腰壁はヒノキを使用することによって、木の独特のぬくもりを感じられる空間としました。

また、お施主様からは、「節も味」という御意見をいただき、趣きのある住宅を完成させることができました。

約22帖あるリビングは、小さいお子さんが2人いるお施主様ご家族にとって、快適で幸せに暮らせることと思います。

あおもり産木造住宅コンテスト 実施にあたって

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会 会長
青森県木材利用推進協議会 会長

駒井 修一

あおもり産木造住宅コンテストは、県産材の地産地消の推進を図るため、県民の皆様に、青森県産材を使用した住宅の特徴や良さ、それを造りあげる大工職人の高い技術を広く知っていただくために、平成20年から開催しており、今回で10回目を数えます。

県が行いました県政モニターア

ンケート調査によりまずと、住宅を新築、増改築する際には、9割近くの方が、「県産材を使用した」と回答するなど、県産材住宅が注目されていることが分かります。また、県産材を使っ

た木造住宅について、ほとんどの方が「健康に良さそう」、「住みやすそう」、「ぬくもりを感じる」などのイメージを持っていました。

今回は県内各地から14作品の応募をいただきました。施主の皆様や、設計事務所、工務店の方々はじめ、イベントで一般投票に参加してくださった県民の皆様、コンテス

審査全般について

あおもり産木造住宅コンテスト 審査委員長
一般社団法人青森県建築士会 会長

川島 芳正

審査委員会では、まず、応募のあった14作品について、提出された書類やパネルにより、間取りなどの設計及び内装・外観の印象などの「敷地全体を通じた住宅の周辺環境や景観への木づかい(配慮)」、「住宅内部の安全、健康、快適な生活への木づかい(配慮)」、「県産材を積極的に活かす工夫や技術」、

「地域の気候風土、地球環境への配慮や貢献」、「あおもり産木造住宅としてのスタンダードモデル性」の5項目について書類審査をいたしました。

この審査で上位となった3作品については、現地に赴き、外観・内観を拝見しながら「設計趣旨と現地の状況」、「外観の印象」、「内観の印象」の3項目について現地審査を行い、書類審査の内容と合わせて審査委員の討論を経て、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選定いたしました。

また、特別賞については、青森市

ト実施に御指導・御協力いただいた関係者の方々に、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今後も、木材の地産地消が進み、快適でぬくもりを感じる県産材住宅が広く普及していくことを期待しますが、あいさつとさせていただきます。



内で開催された第8回津軽海峡交流圏「大農林水産祭」において、応募作品パネルを展示し、来場者の方に「住んでみたい」と思う住宅に投票していただき、投票数一位の作品を特別賞に選定いたしました。

さらに、今年度は審査員特別賞として、審査基準に照らして木材利用に優れた作品を「木づかい賞」という名称で選定いたしました。

応募のあった14作品は、どれも県産材の良さを活かしながら、施主様のライフスタイルにマッチした住宅となっている素晴らしい作品でした。

インターネットでも見れます

県林政課ではホームページで「あおもり産木造住宅コンテスト」の情報を中心に、県産材で建てられた木造住宅の情報を公開しています。

青森県林政課 >>> 県産材木造住宅情報

県産材木造住宅情報

県産材住宅の魅力

あおもり産木造住宅コンテスト作品集

あおもり産木材地産地消ガイドブック
「青森県産材でエコな家づくり」第1号～第4号

あおもりの木マイスター



お問い合わせ

青森県林政課林産振興グループ

TEL.017-734-9517 FAX.017-734-8145

県産材のことなら県木協 青森県木材協同組合

青森市大字高田字川瀬104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
西北五地区	(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313
	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)成田林業土木	〒037-0302 北郡中泊町大字薄市字中原115-101	0173-58-2842	0173-58-3017
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鯉ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	森製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625
	(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
	梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549
	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
中弘南黒地区	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
下北地区	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村大字易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)川崎造材	〒039-4401 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
	加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	(株)山口製材所	〒039-0613 三戸郡南部町大字森越字白樫沢5	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
	(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐萩237	0179-23-3402	0179-23-3423
	(株)林材センター	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-32-0240	0178-32-0266
	(株)曾我産業	〒031-0114 八戸市南郷区中野字丑木沢41-7	0178-82-2347	0178-82-2361

信頼の JAS 木材製品

青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
JLIRA				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市大字高田字川瀬 104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブックⅦ

地元の山の木で建てた

青森県産材の家

ふるさとの木を生かし 山を守る

2018年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉
青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)
〒030-0151 青森市大字高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

●
〈編集〉
木の家に暮らす会ネットワーク
三上昇

●
〈デザイン・印刷〉
有限会社 リピート

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおもり産木材地産地消ガイドブックⅦ
地元の山の木で建てた
青森県産材の家



ふるさとの木を生かし 山を守る

青森県木材利用推進協議会